

消化器外科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日制定、令和4年3月10日一部改正。）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 腹腔鏡下尾側膵切除術（ロボット支援下含む）の短期成績に関する後方視的検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属]

岡野 圭一（香川大学医学部附属病院消化器外科、教授）

[研究分担者名・所属]

安藤 恭久（香川大学医学部附属病院 消化器外科、助教）

[研究の目的]

本邦では、膵体尾部腫瘍に対し膵切除により腫瘍を切除する尾側膵切除が一般的な治療方法です。さらに低侵襲外科手術として、腹腔鏡下膵尾部切除術が普及しており膵癌に対しても実施されるようになってきました。さらにロボット支援下手術も適応となり、施設基準を満たした場合には実施可能となっておりますが、その短期成績はいまだ明らかにはなっていません。

当科で施行した腹腔鏡下尾側膵切除術（ロボット支援下含む）を実施した方の治療成績を後ろ向きに検討することで、今後の尾側膵腫瘍の診療につなげることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院で腹腔鏡下尾側膵切除術（ロボット支援下含む）を実施した患者で、2008年1月1日から2024年9月30日の間に、当院に通院・入院された方。

○利用する診療情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査など）、手術所見、病理組織結果、その後の経過等。

[外部からの診療情報の提供]

外部からの情報提供はありません。

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 消化器外科 教授 岡野 圭一

<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/~surgery/>

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 消化器外科 担当医師 安藤恭久

電話 087-891-2438 (直通) FAX 087-891-2439 (直通)